

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 近畿財務局長 |
| 【提出日】 | 平成30年5月14日 |
| 【会社名】 | ダイトケミックス株式会社 |
| 【英訳名】 | Daito Chemix Corporation |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役 執行役員社長 永松 真一 |
| 【本店の所在の場所】 | 大阪市鶴見区茨田大宮三丁目1番7号 |
| 【電話番号】 | 06(6911)9310(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 執行役員 管理部、QA・RC部担当 南 修一 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 大阪市鶴見区茨田大宮三丁目1番7号 |
| 【電話番号】 | 06(6911)9310(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 執行役員 管理部、QA・RC部担当 南 修一 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

1【提出理由】

当社および当社グループの財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号および第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

収用補償金の計上について

1. 当該事象の発生年月日

平成30年3月19日（引渡日）

2. 当該事象の内容

大阪府が施工する都市計画道路大阪住道線街路事業に伴う当社技術開発センターの一部の用地収用に応じ、対象用地を引き渡したことから、土地売却益および移転補償金と工場解体移転費用等との差益を収用補償金として特別利益に計上しております。

| | |
|--------------|--------|
| 固定資産売却益 | |
| 土地 | 86百万円 |
| 固定資産売却益合計 | 86百万円 |
| 移転補償差益 | |
| 建物等物件移転補償金 | 517百万円 |
| 固定資産除却損 | |
| 建物及び構築物 | 5百万円 |
| 機械装置及び運搬具 | 0百万円 |
| 工具器具及び備品 | 0百万円 |
| 固定資産除却損合計 | 5百万円 |
| 設備解体撤去及び移転費用 | 186百万円 |
| 移転補償差益合計 | 325百万円 |
| 計 | 412百万円 |

3. 当該事象の損益および連結損益に与える影響額

当該事象により、平成30年3月期の連結決算および個別決算において、収用補償金412百万円を特別利益として計上いたしました。

以 上